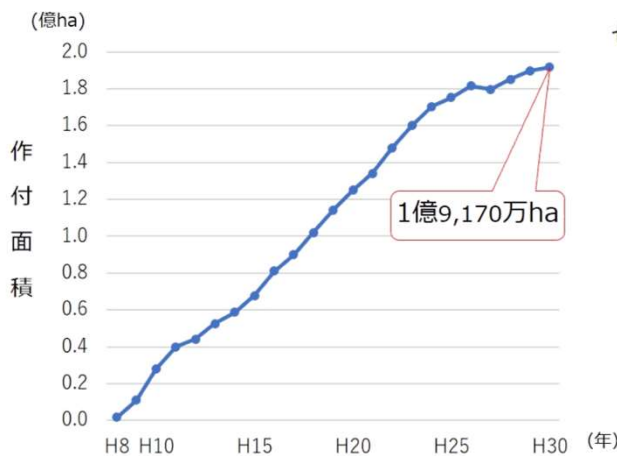


# 世界の遺伝子組換え農作物栽培状況(平成30年)

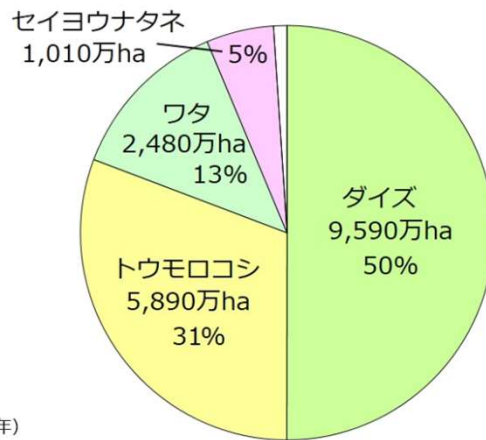
遺伝子組換え農作物の栽培面積は年々増加しており、平成30年(2018年)は1億9,170万haとなっています。また、主要な栽培作物は4品目であり、ダイズ(50%)、トウモロコシ(31%)、ワタ(13%)及びセイヨウナタネ(5%)となっています。

## 遺伝子組換え農作物の栽培面積の推移



(資料：国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 「ISAAA 報告書 (平成30年)」に基づき加工して作成。)

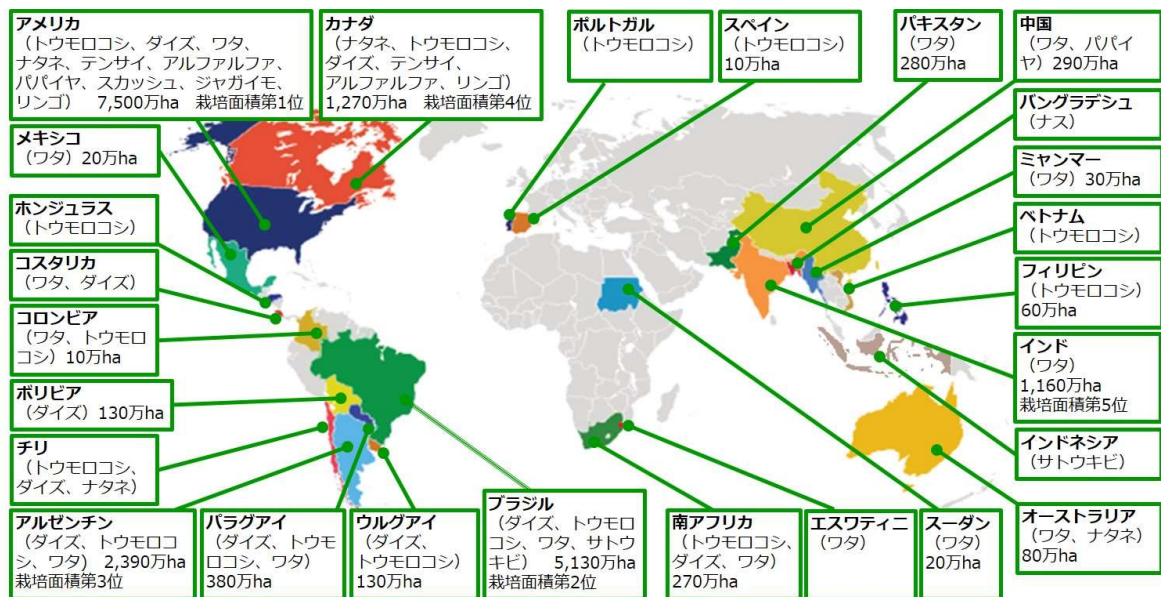
## 遺伝子組換え農作物の栽培面積割合



(資料：国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 「ISAAA報告書 (平成30年)」)

## 世界の栽培状況

栽培国 (26か国)



(資料：国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 「ISAAA報告書 (平成30年)」)